沖縄カリキュラム開発研究

目　次

資　料

１．学生・院生のための教育実践・研究の基礎
～カリキュラム・教材開発を目的として～
後藤　忠彦・加治工　尚子・・・1

２．岐阜女子大学の卒論・修論の研究資料について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

３．資料１　米国教育使節団に対して（あいさつ）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24

４．資料２　第九十二帝国議会（貴族院）（昭和 22 年 3 月）での関連審議事項として　・・・29

５．資料３　カリキュラム開発における教授・学習過程と評価・・・・・・・・・・・・・・・・30

６．資料４　木田宏オーラルヒストリーより　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35

７．資料５　親子の共同作業の文責のための行動カテゴリー試案（2）
～サブ行動カテゴリーの設定とサンプリング時間の課題～
新垣　さき・新垣　由希乃・眞喜志　悦子・照屋　小百合・新城　愛
田場　大輔・上原　奈美・大城　しずか　・・・・・・・・・・・・・・43

８．資料６　教材「動く紙おもちゃ作り」を用いた総合的な評価の構成・研究
東海　幸恵・・・48

９．沖縄のわらべ歌のデジタル・アーカイブ構成方法の研究
新垣　さき・・・55

10. 沖縄の伝統文化（三線）の教育のための教材整備と
デジタル・アーカイブ教材の開発と課題
上原　奈美、大城　しずか・・・95

11. 沖縄の戦中・戦後の子どもの視点からのオーラルヒストリーのデジタル・アーカイブ化
～教材化と授業結果の管理のための Item Pool、Item Bank の構成～
照屋　小百合、眞喜志　悦子・・・123